

アイスクライマー™

ICE CLIMBER™



©1984 Nintendo

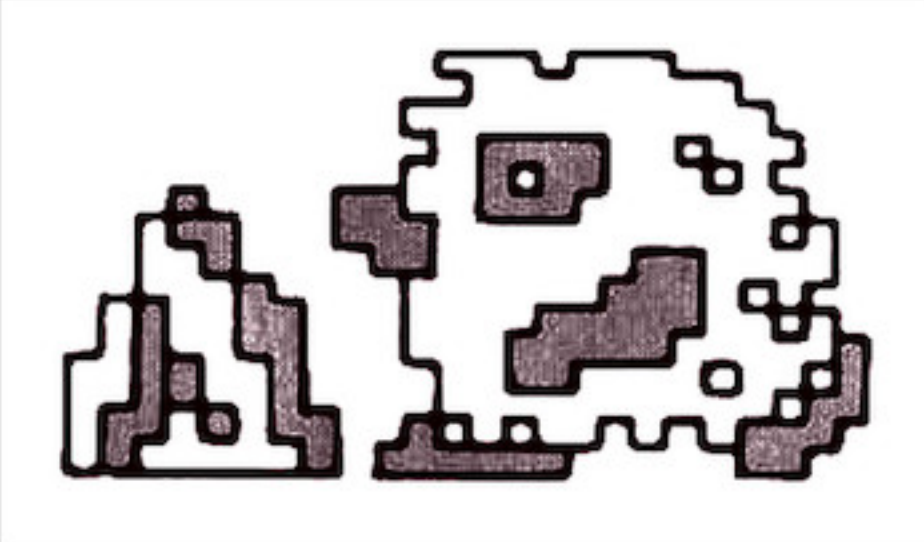
※ ディスクシステム版の説明書はファミコンカセット版の説明書がそのまま流用されているため、内容が異なる箇所がある。

以下はディスクシステム版の内容へ訂正したもの
(※ 任天堂による公式な記載は存在しない)

説明書の 左側

誤: 32種類の山
正: 48種類の山

※ トッピーのイラストが違う。ディスク版はこちら →



説明書の 右側

誤: タイトル画面で[十字キーの上下]ボタンを操作し、希望する山の番号に数字を合わせてください。
[MOUNTAIN ○○]

正: タイトル画面で1-PLAYERまたは2-PLAYERを選択して決定します。次にアタックする山を選択する画面で希望する番号に数字を合わせ、Aボタンで決定してください。

誤: 1~32までの山があり、どの山からでもアタックできますが、数字が大きいほどむずかしくなっています。

正: 1~48までの山があり、最初は1~24まで自由にアタックできます。このうち8つを終了すると選択可能な山が25~48に変化します。これらから8つを終了すると、再びまた選択できる山が1~24に戻り、最初の8つを除いた山にアタックできます。この繰り返しで進めていきます。数字は大きいほどむずかしくなっています。

誤: (8ページ)
正: (この項は削除)

誤: 野菜は10種類あり
正: 野菜は20種類あり

誤: ただし、テレビ画面への表示は3人までです。
正: (この項は削除)

【説明書にない事項の追記】

※ 以下はディスクシステム版で新たに登場する内容。ただしゲームを遊ぶ中でプレイヤーが発見していくべきものと捉えれば、記載は不要とも考えられる。

■隠しステージ

8つめの山をコンドルにつかまって登頂成功で終了するとスーパーボーナスステージにチャレンジできます。ここではミスしてもプレイヤーの人数は減りません。

■倍率ボール

正式名称は不明。ここでは便宜的に命名。崩せるフロアの中に隠されています。取るとボーナスステージで獲得した野菜の数が数字の数だけ掛け合われます。

コントローラー各部の名称と操作の説明

● I コントローラー

* I コントローラーはポポを操作します。
* II コントローラーはナナを操作します。

● + ボタン

● 山を選ぶ時に使用します。(タイトル画面)
● プレイヤーが右へ移動します。
● 山を選ぶ時に使用します。(タイトル画面)
● プレイヤーが左へ移動します。

● A ボタン

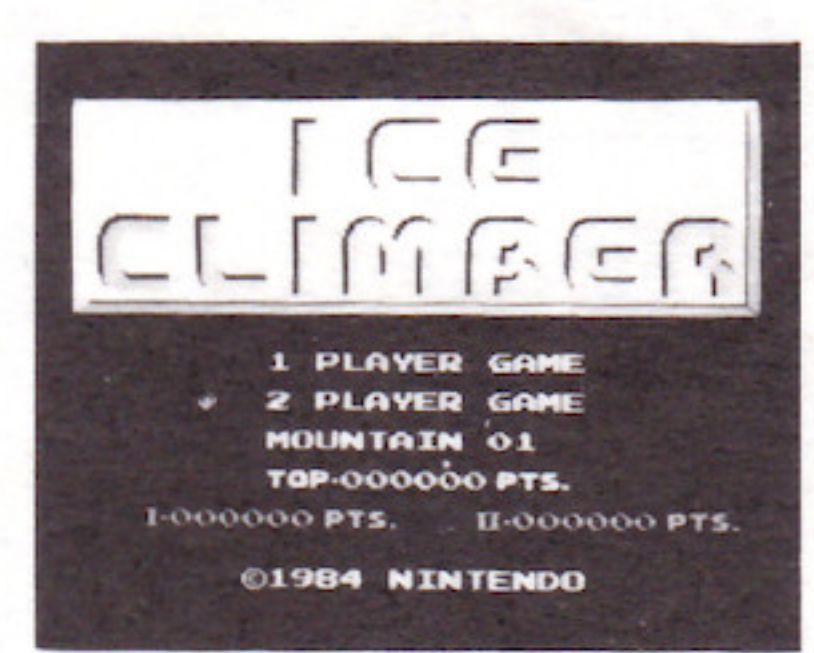
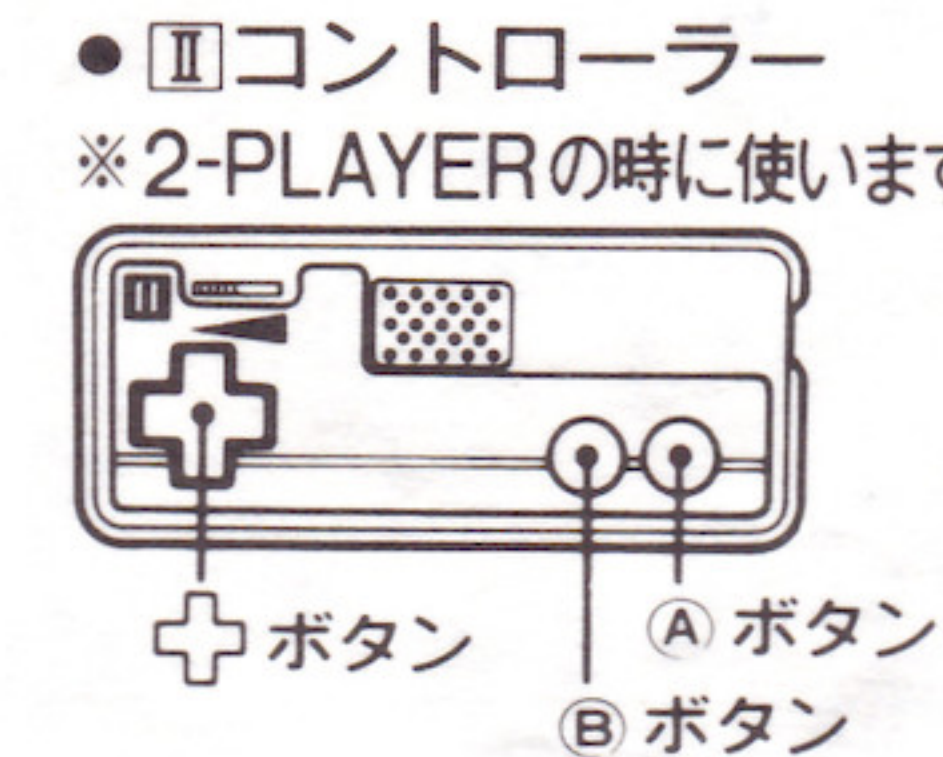
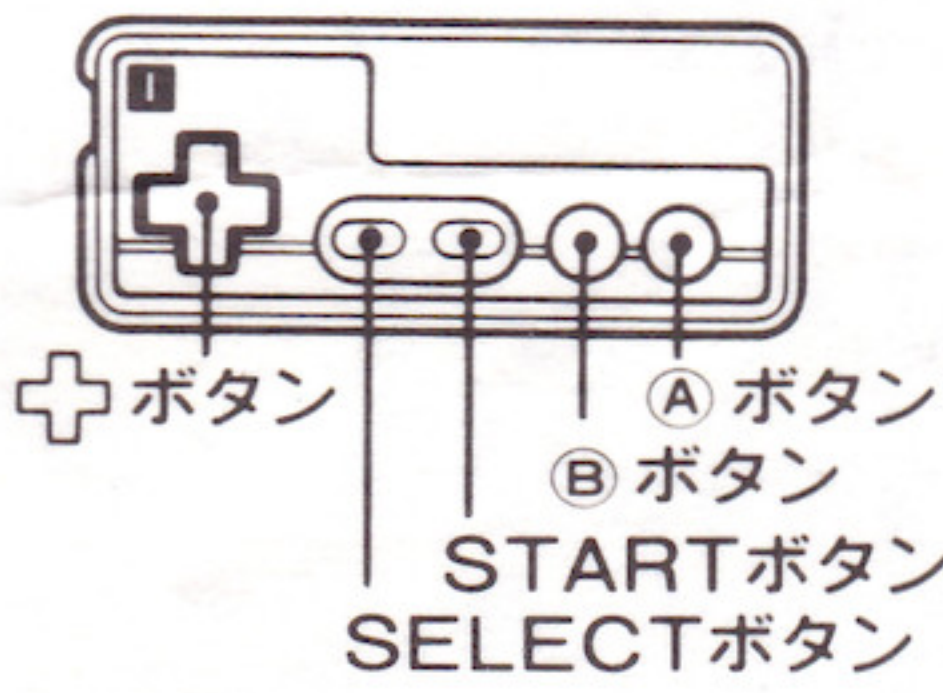
プレイヤー(ポポ・ナナ)が、ハンマーで上段のフロアのブロックを崩したり、ジャンプして上段のフロアに登ったりします。

● B ボタン

プレイヤーが向いている方向にハンマーを打ちます。トッピーやニットピッカーを追い払ってください。

● SELECT ボタン

タイトル画面で、このボタンを押すと印が移動します。希望するゲームに合わせてください。
※ゲームがスタートするとSELECTボタンははたらきません。



● START ボタン

このボタンを押すと、SELECTボタンでセットしたゲームが始まります。

《ポーズ機能》

ゲームの途中で、プレイを一時中断したい時にSTARTボタンを押すと、ポーズ音か鳴ってゲームがストップします。次に、再スタートしたい時にも押してください。前の状態からゲームが続けられます。

※最高得点は、電源をOFFにすると消去されます。

※1-PLAYERの場合はI コントローラーを使用してください。

※2-PLAYERの場合はII・III コントローラーを使用してください。

遊び方

ポポとナナが、32種類の山をつぎつぎと征服していくゲームです。

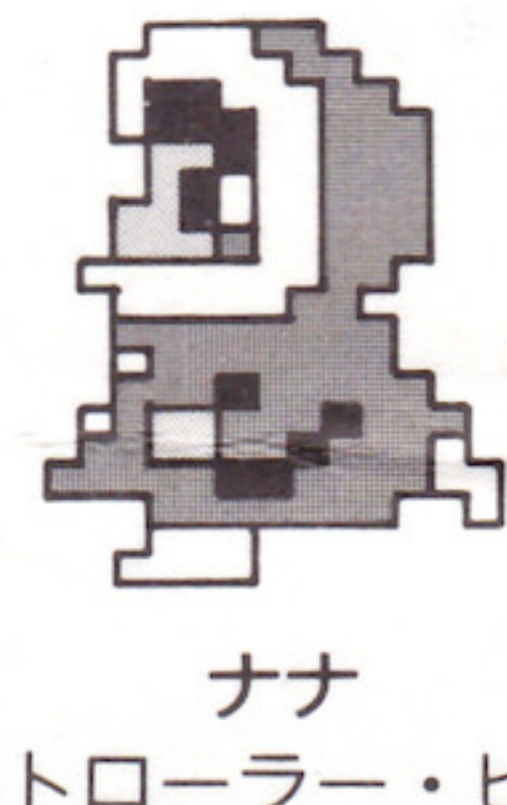
ハンマーだけでアタックし、道を切り開いて頂上に登ってください。8フロアまで登るとボーナスステージにチャレンジできます。

※このゲームは、ポポだけでプレイする1人用とポポとナナを登場させる2人用があります。

ポポ (I コントローラー・ブルー)

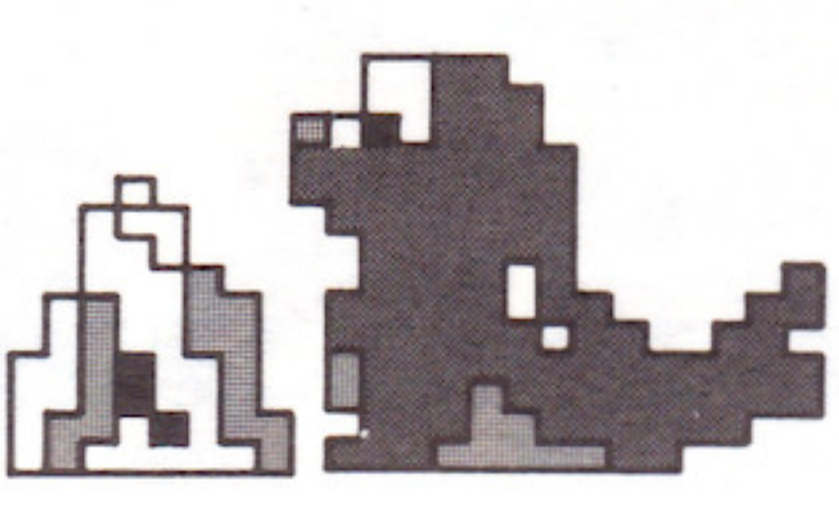


ナナ (II コントローラー・ピンク)



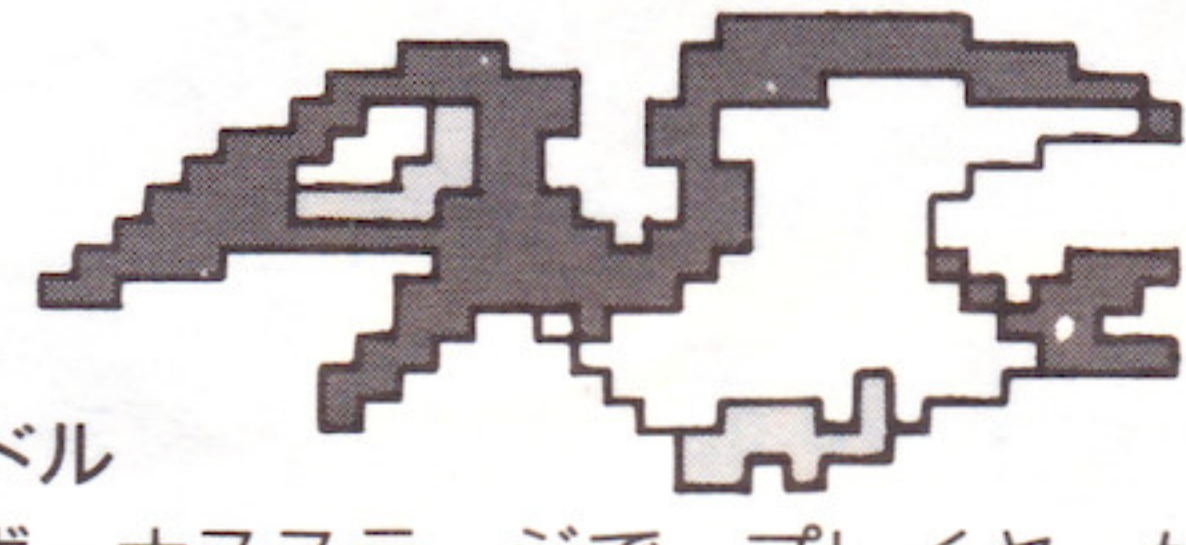
トッピー

- 氷を運んで来て、フロアの穴を埋めます。
- トッピーに当たると、プレイヤーはミスになります。



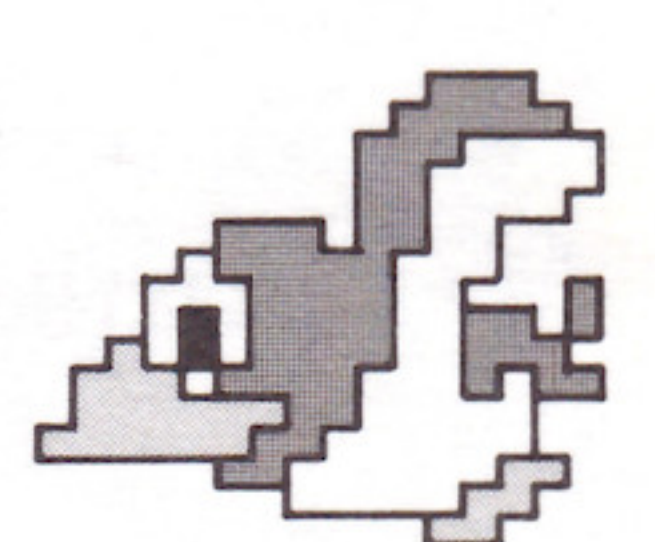
コンドル

- ボーナステージで、プレイヤーが飛び上がってコンドルにつかまると、ボーナス得点が入ります。



ニットピッカー

- プレイヤーの周囲を飛び回ります。この鳥に当たるとミスになります。



ホワイトベア

- 一定時間がたつと画面に出て来て、フロアを押下げます。



■遊び方

1 タイトル画面で + ボタンを操作し、希望する山の番号に数字を合わせてください。
[MOUNTAIN ○○]

● 1~32までの山があり、どの山からでもアタックできますが、数字が大きいほどむずかしくなっています。

2 スタートすると、野菜をつかんだコンドルが、頂上を目指して飛び上がりますので、この時に山の全景を見ることができます。

3 A ボタンで上のフロアのブロックを崩し、穴をあけます。ジャンプをしてその穴を通り抜け、次々とフロアを登って行きます。

● 移動する雲にはタイミングを合わせて乗り、上のフロアを崩してください。

● フロアには崩すことができるもの、崩せないもの、またベルトコンベアに乗っているように、移動するものがありますので注意しましょう。

※テクニックの項を参照してください。(8ページ)

※フロア上では、プレイヤーは歩いてテレビ画面の左右を通り抜けることができます。

4 途中、トッピーやニットピッカーが出て来て邪魔をしますので、A・B ボタンで追い払ってください。

5 フロアの穴があいた所は、トッピーが氷を運んで来て、埋めてしまいます。

6 一定時間がたつと、ホワイトベアが出て来てドスン。と1回ジャンプをし、画面を押し下げます。この時にプレイヤーが画面の下方にいと、消えてミスとなりますので注意してください。

7 ミスの後、プレイヤーが新しく登場する時は、点滅しています。この時は、まだプレイに参加していません。プレイヤーを動かした時からスタートとなります。

8 8フロアまで到達すると、その山(面)はクリアとなり、ボーナスステージにチャレンジできます。

● ボーナステージには、プレイ前にコンドルがかくした野菜があります。取ると得点が入ります。

● 野菜は10種類あり、最初のボーナスステージでは、ナス、に決まっています。

● 最後にプレイヤーが飛び上がってコンドルにつかまると、ボーナス得点が入ります。

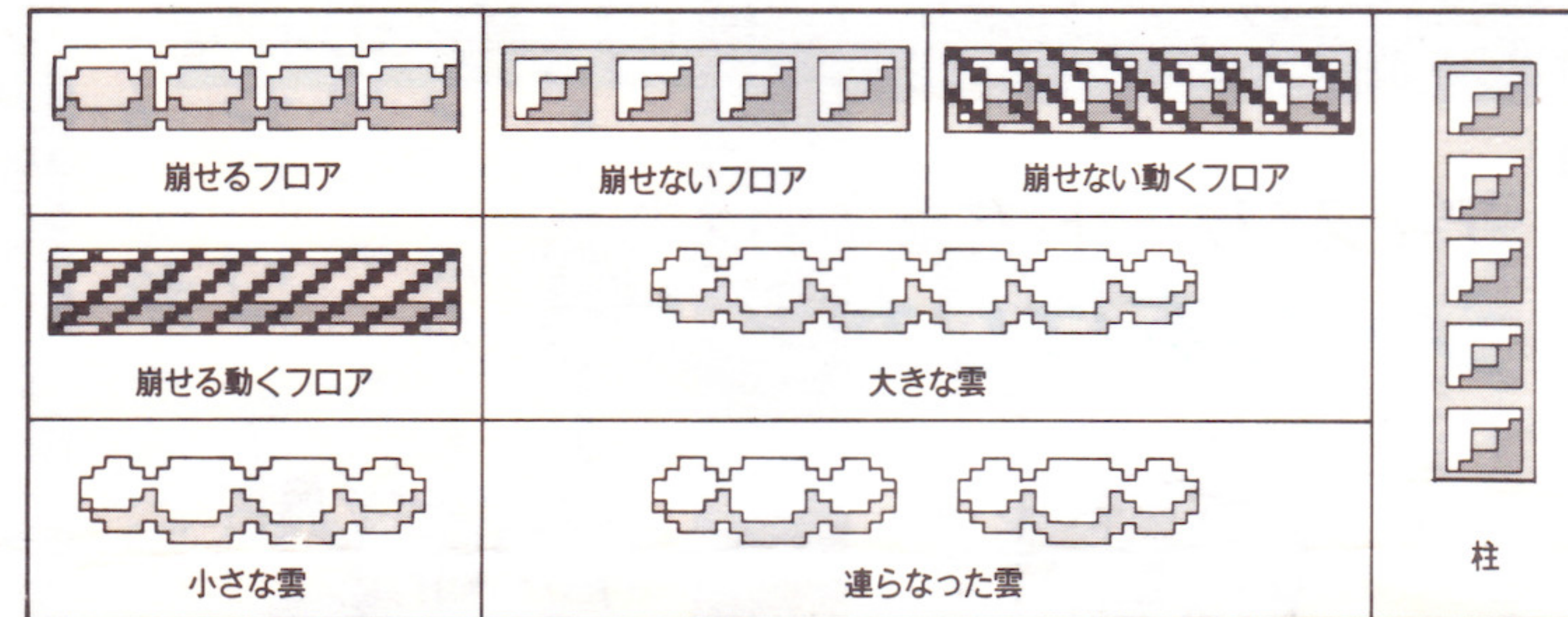
● 以下の状況になった時にボーナスステージは終了し、次の山の場面に移ります。

- ① プレイヤーが落下して、画面に誰もいなかった時。
- ② プレイヤーが飛び上がって、コンドルにつかまった時。
- ③ タイマーが切れた時。

■テクニック

● フロアのブロックが薄い所は、早く穴をあけることができます。

● フロア・雲には、いろいろな特徴があります。コツをつかんで、早く登りましょう。



● ボーナステージで、① コーン(トウモロコシ)を1個でも取ると、プレイヤーが1人増えます。ただし、テレビ画面への表示は3人までです。

● 2-PLAYER GAME では、仲良く協力し合ってプレイする方法と、邪魔をしたり意地悪をしたりしてプレイする方法があります。

■ミス

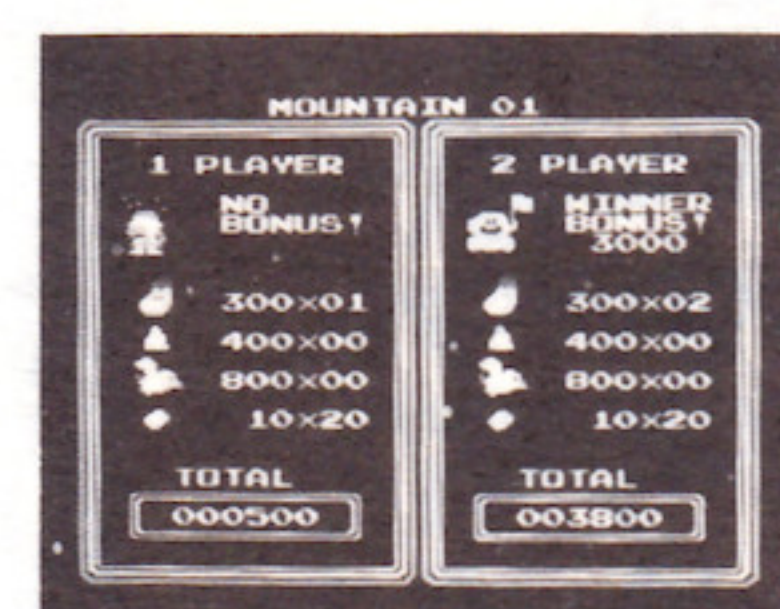
- トッピーに当たった時ミスになります。
- ニットピッカーに当たった時ミスになります。
- トッピーが運んで来た氷に触れるとミスになります。
- ホワイトベアが画面を押し下げた時に、下方にいたプレイヤーが画面から消えてしまうとミスになります。

● 2-PLAYER GAME で、先行しているプレイヤーが更に進んだために画面が下に移動し、後の人が画面から消えてしまうとミスになります。

※ボーナスステージでは、画面下に落ちてミスにはなりません。

■スコア

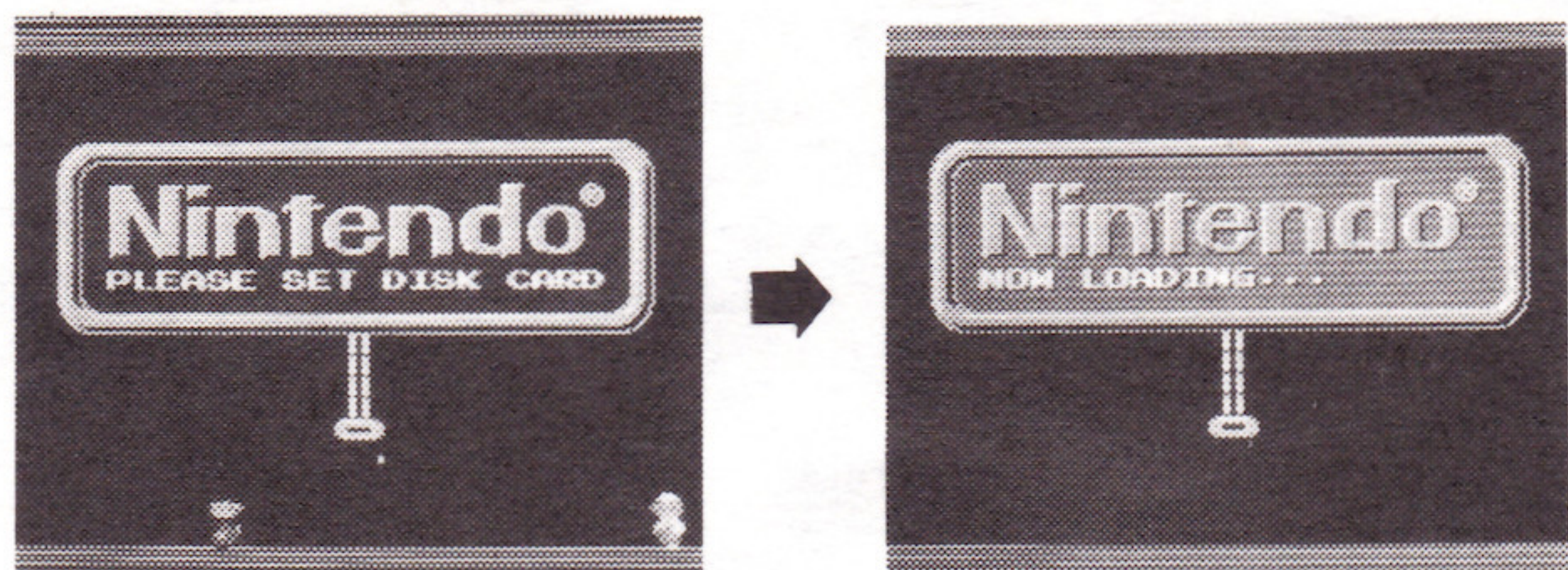
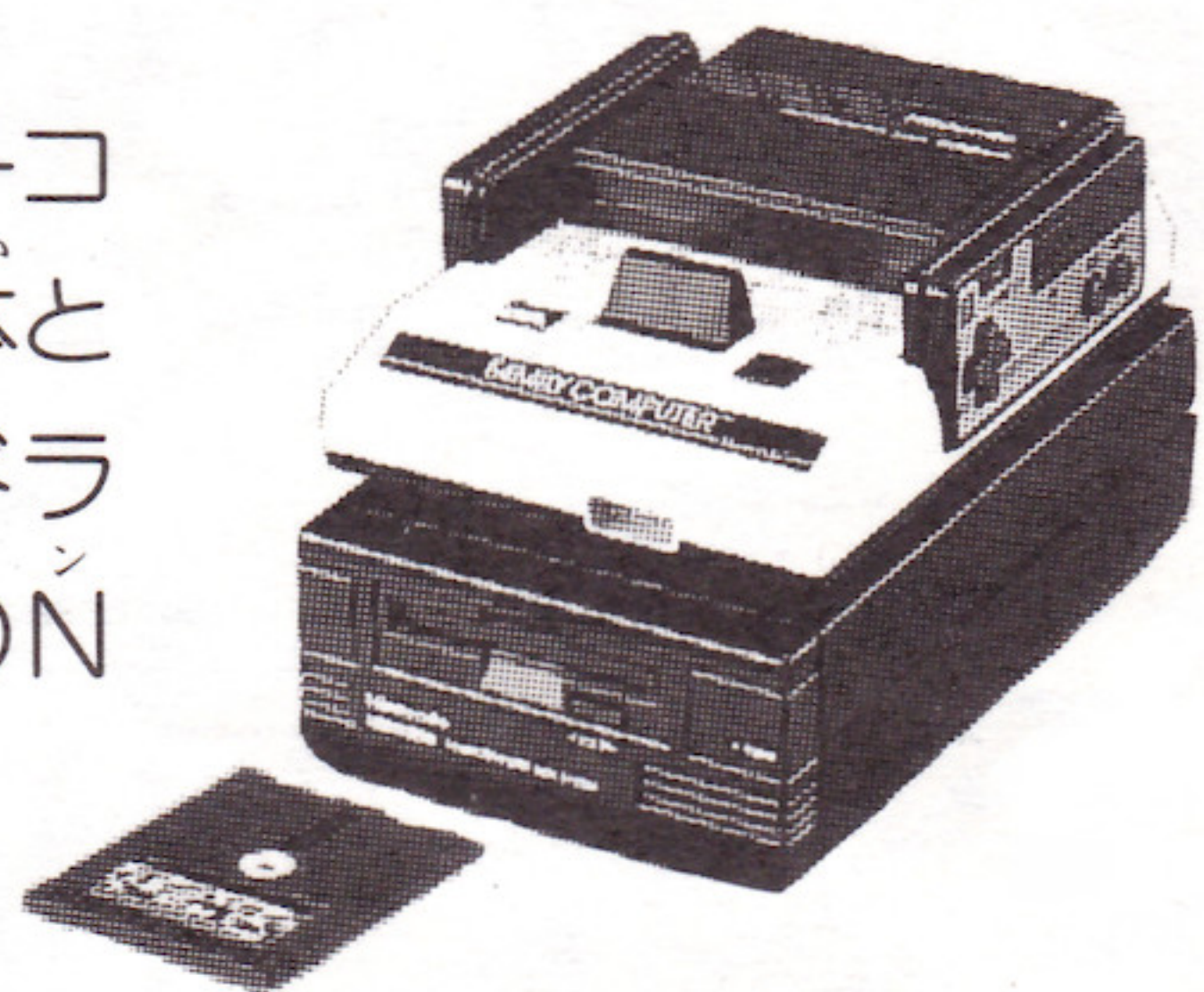
各々の山が終了するごとに、スコア画面が現われ、得点の計算をします。



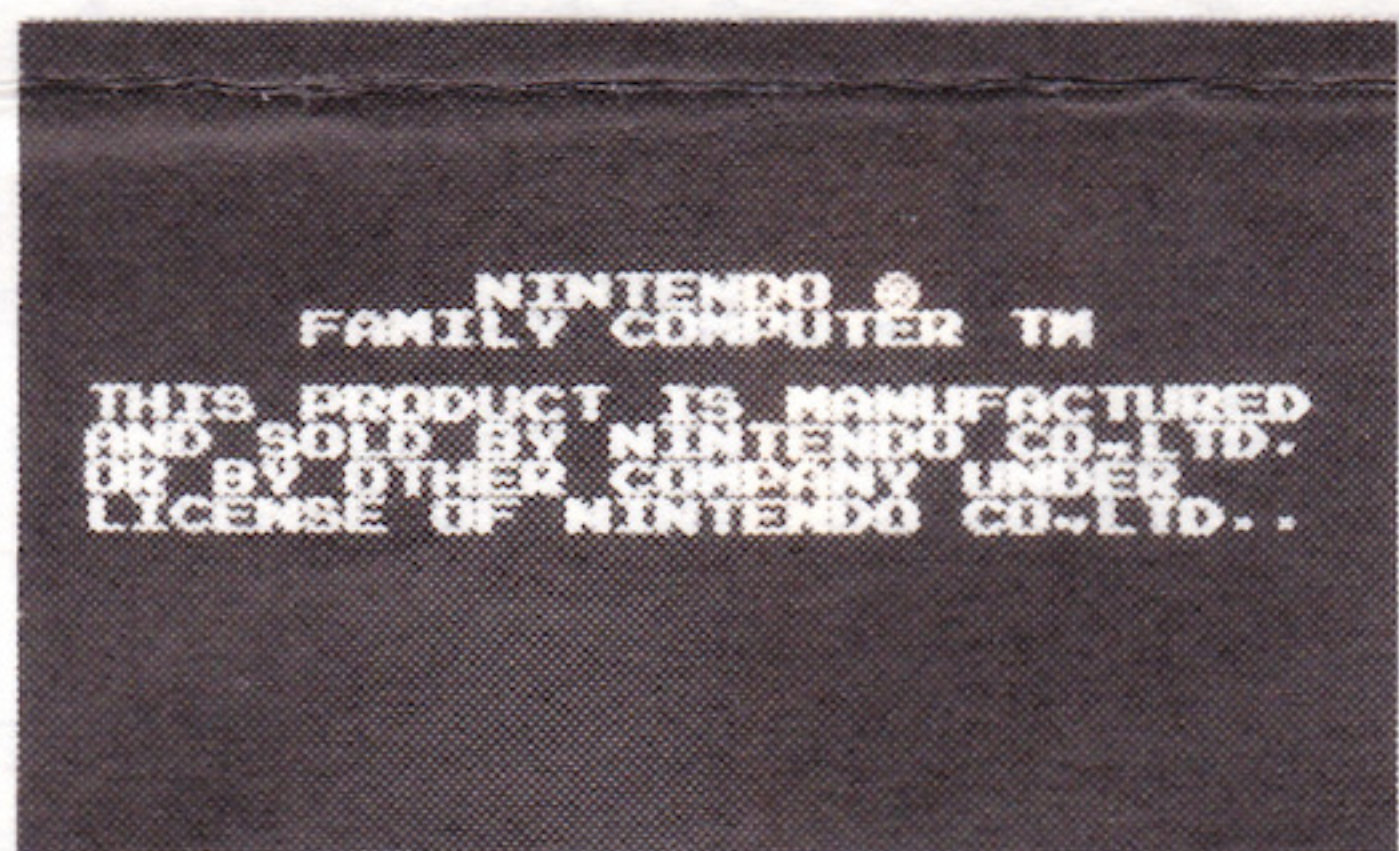
ゲームを始める前に カードを正しくセットしよう

ディスクシステムでゲームを起動しよう

まず、ファミリーコンピュータ本体とRAMアダプタ、ディスクドライブを正しく接続し本体をONにします。すると左下のタイトル画面が出てくるので、ディスクドライブにディスクカードのSIDE Aを上にしてセットしましょう！ うまく画面が出ないときには、接続を確認してください。

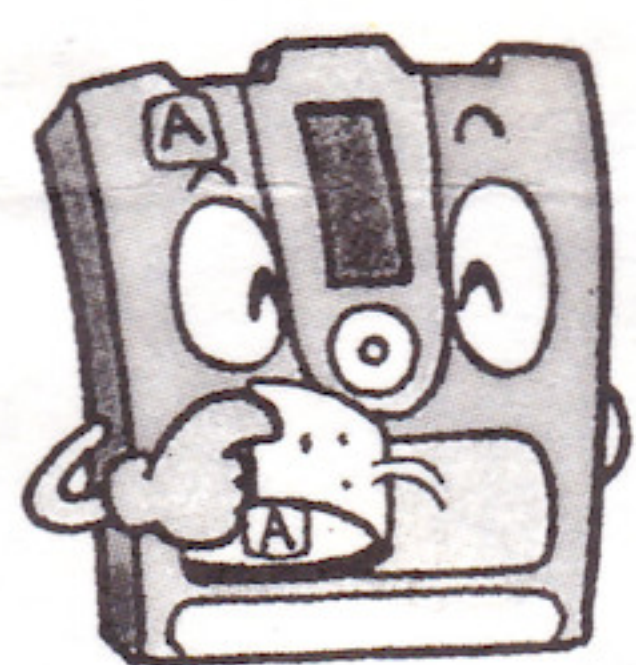


右側の「NOW LOADING...」という画面が出たあと、しばらくすると、下のような画面が出てきます。もし出ずに「A, B SIDE ERR. 07」という表示が出たときは、ディスクカードを取り出し、SIDE A, Bをもう一度よく確認して、SIDE Aを上にしてセットしなおしてください。

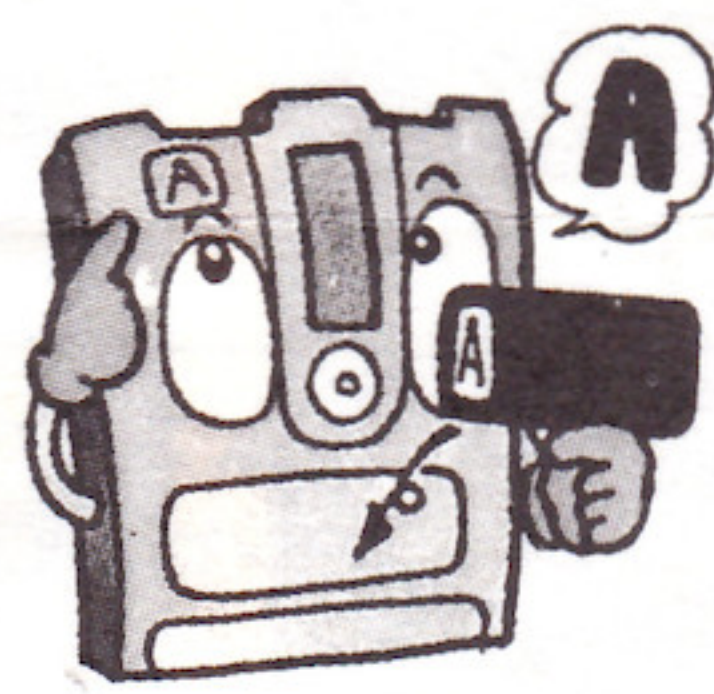


ディスクドライブの赤ランプがついているときEJECTボタンや本体のRESETボタン、電源スイッチに触れないように。ディスクシステムの説明書もよく読みましょう。

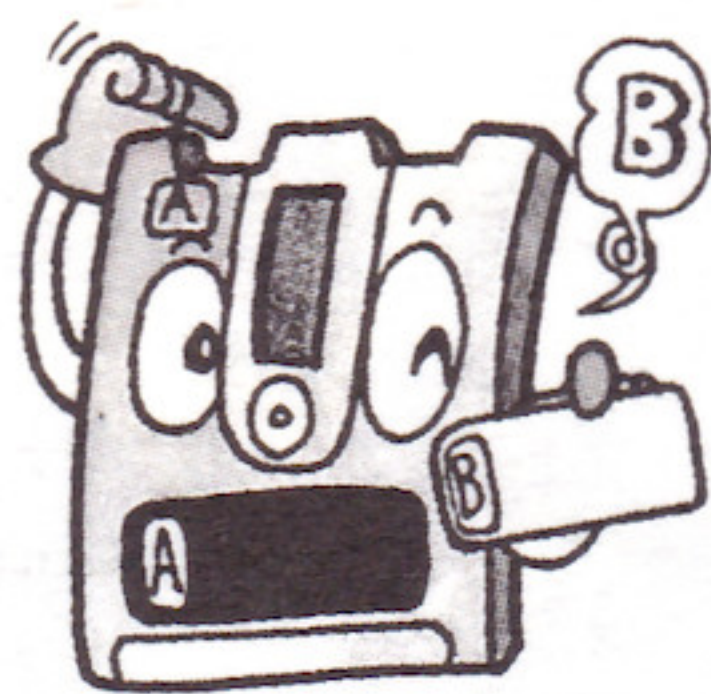
ディスクカードを書き換えたら シールをはりかえよう



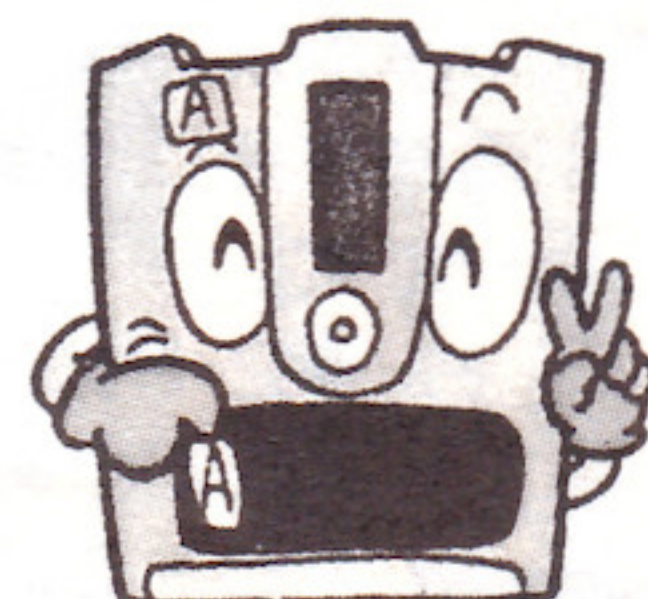
1 ディスクカード用の四角いシールを1枚、きれいにはがします。



2 SIDE AとSIDE Bをよく確かめて、決められた位置に、隅をきちんとあわせてはりましょう。



3 もう1枚のシールも同じようにきれいになれば、完成です。



4 シールの四隅をもう一度軽く押さえたらOK。サア、キミもやってみよう！

ディスクシステムが 正常に作動しなくなったときには…

エラーメッセージ	内容または対処方法
DISK SET ERR.01	ディスクカードを正しくセットしてください。
BATTERY ERR.02	電圧が弱くなっています。(新しい乾電池か、ACアダプタを取りつけてください。)
ERR.03	ディスクカードのツメが折れています。ツメの所にテープを貼ってください。
ERR.04	違ったメーカーのディスクカードがセットされています。
ERR.05	違ったゲーム名のディスクカードがセットされています。
ERR.06	違ったバージョンのディスクカードがセットされています。
A, B SIDE ERR.07	A面・B面を確認して指示どおりセット。
ERR.08	違った順番のディスクカードがセットされています。
ERR.20	許諾画面のデータが読み取れない。
ERR.21 ERR.22	ディスクカードの信号が最初から読み取れない。
ERR.23 ERR.24 ERR.25	ディスクカードの信号が途中から読み取れない。
ERR.26	ディスクカードに正しくSAVEできない。
ERR.27	ディスクカードのデータが少しおかしくなった。
ERR.28 ERR.29	ディスクカードの信号とコンピュータの仕事の速度が合わない。
ERR.30	ディスクカードにSAVEできる残りの部分がない。
ERR.31	ディスクカードのデータ数が実際と合わない。

※ERR.20~40の主な原因
 ○ディスクカードの磁気フィルムに汚れやキズがついている。
 ○ディスクカードの信号が消えている。
 ○ディスクドライブのヘッドが汚れている。

……………最寄りの任天堂へご相談ください。



ご使用の前に取扱い方、使用上の注意等、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。